

山口 誓子の戦争と俳句

誓子は一九四一(昭和十六)年九月から結核の療養のため四日市市に転居し、戦後の一九五三(昭和二十八)年まで伊勢湾岸の地で過ごします。結果的には疎開をしていた形でした。そんな中で、誓子も戦争俳句やいわゆる戦火相望俳句を詠んでいます。特高による言論弾圧である「京大俳句事件」の影響か、好戦的な俳句も詠まれ、それらは『激浪』という句集にまとめられます。戦後一九四六(昭和二十一)年の出版の際には、GHQの検閲を怖れて日常を詠んだ句に差し替えて出版されました。戦争に翻弄された俳人の一人として、当時の誓子の創作をたどります。

山口 誓子の戦争

山口 誓子



戦後 80 年 山口誓子通常展

誓子と戦争

会期

令和 7 年 12.15 (月)

- 令和 8 年 8.31 (月)

開館時間

10 時 - 16 時 (期間中の平日)

会場

神戸大学百年記念館 1 階展示ホール

入場無料

※入試前日 17 時以降および入試当日は学内にはお入りいただけません。

【今年度入試日程】

令和 8 年 1 月 17 日 ~ 18 日、2 月 25 日、3 月 12 日

※この展示は、令和 7 年 9 月 8 日 ~ 10 月 17 日に開催された同名特別展の

主要展示品のみ、期間を延長してご覧いただけるようにしたもので



左：昭和 23 年刊 右：昭和 21 年刊

関連施設 山口誓子記念館 10 時 - 16 時 (火・木曜)

ご視聴はこちらから

<https://youtu.be/eXTILbtwRMU> ➡

令和 8 年 3 月末日まで (予定)



講演会動画 YouTube 配信

第 36 回山口誓子学術振興基金公開講演会

講師：青木 亮人 氏 (愛媛大学教育学部 教授)

演題：「俳句、映画、写真の邂逅 一誓子「汽罐車」連作の凄みを探るー」

【主催】国立大学法人神戸大学 【お問合せ】神戸大学研究推進部研究推進課研究推進グループ

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 電話 078-803-5393